

トムス ヴォクシー フロントスポイラー

このたびはトムス フロントスポイラー(以下スポイラー)をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等でご不明な点は、整備解説書等をご参照ください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。
本製品の内容及び付属品は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

適応車種 本製品は以下の車種に対応しています。(2019年9月現在)

VOXY ZSグレード ZWR80W/ZRR8#W 平成29年7月～ トヨタ純正用品、他社製エアロパーツとの併用はできません。
※別売フロントスポイラー専用LED(52110-TZR80-01)用穴あけ等加工指示は5ページ目以降を参照ください。

取り付け上のご注意 以下の注意を必ず守るようお願いいたします。

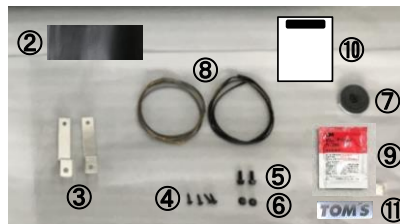
- 1.スポイラー取り付け作業は、必ず作業員2名で行ってください。
- 2.スポイラー脱落防止のため、両面テープは確実に圧着し、取り付けボルトはしっかり締めてください。
また、走行前にゆるみがないかチェックしてください。
フロントスポイラーが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。
- 3.車両をジャッキアップする際は、必ずリジットラック等で車両を固定してください。
- 4.塗装に際しては以下の点にご注意ください。
(詳しくは「フロントスポイラー素地品の塗装手順」を参照の事)
- 5.ビスの取り付けの際は手締めを行ってください。電動ドライバー等を使用しますと部品を破損する恐れがあります。
- 6.両面テープの接着力促進剤として、必ずプライマーを塗布してください。
(詳しくは「3M PACプライマーN-200 取扱説明書」を参照の事)
ボディコート塗布車両は、プライマーの接着力促進効果を発揮できない場合があります。プライマー塗布面のボディコートは塗装用コンパウンド(細目以上)で剥離し、アルコール等で拭き取り除去してください。
- 7.両面テープの接着力は、気温が15℃以下になると低下します。両面テープ及び接着面を加熱器等で温めてから貼付けを行ってください。
- 8.両面テープの接着力低下防止のため、本製品の装着直後(24時間以内を目安)の洗車は行わないでください。
両面テープの貼り直しをすると接着力が極端に低下するため、貼り直しは行わないでください。
- 9.純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
- 10.スポイラー装着により、標準スポイラーより全長約35mm長くなり、地上高約10mm低くなります。
- 11.本製品は車両登録後の取り付けを前提としております。登録前に取り付けをする場合は持ち込み登録となります。
- 12.塗装済み品につきましては使用している材料の違い等により車両本体の色と完全に一致しない場合があります。

構成部品 本製品は以下のパーツで構成されております。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

【フロントスポイラー 構成部品】



①



- ①フロントスポイラー x1
- ②カッティングシート(450×120) x2
- ③ブラケット x2
- ④タッピングスクリュー(M4×16) x4
- ⑤フランジボルト(M6×15) x2
- ⑥フランジナット(M6) x2
- ⑦両面テープ x1
- ⑧T字ゴムモール黒orグレー(テープ付き) 3.0m x1
- ⑨プライマー x1
- ⑩型紙 x1
- ⑪TOM'Sエンブレム x1

取付手順



車両エンジンアンダーカバー固定ボルトを2本取り外す。

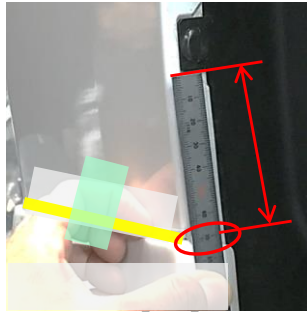
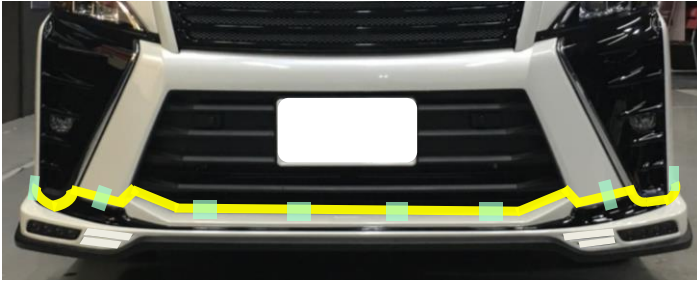
【図1】

【フロントスポイラーの取り付け】

- 1.エンジンアンダーカバーを固定している車両ボルトを2本取り外す。

【図1】

※取り外したボルトは再利用します。



【図2】

2.車両のフロントバンパーカバーのゴミ・ホコリをウエス等にて拭き取り、①スポイラーをあてがい、フェンダーアーチモール部をインナーフェンダークリップ接合用突起端部から約70mmを基準に養生テープ等にて固定する。

【図2】



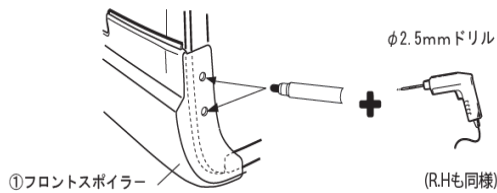
仮組時、バンパーにキズが付かない様にマスキングテープ等で広範囲に保護を行ってください。
特にマスキングテープで突き当たり部を保護してください。
※養生テープ等にて①スポイラーを固定すると作業が容易になります。



スポイラーのエンドモールとバンパーの間に隙間が発生する場合は、スポイラー位置に原因があります。スポイラーを約5mm範囲内で上下の位置、左右の位置を調整する。



マーキングが正しく行なわれないと、フロントスポイラーが正しい位置に取り付けられず脱落の原因となる。



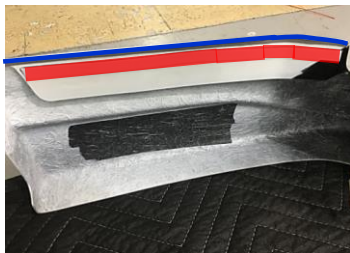
【図3】

3.取り付け位置を確認し、穴位置(フェンダーアーチ部)をマーキングし①スポイラーを一度取り外してφ2.5mmの穴を車両バンパーへ左右4ヶ所空ける。

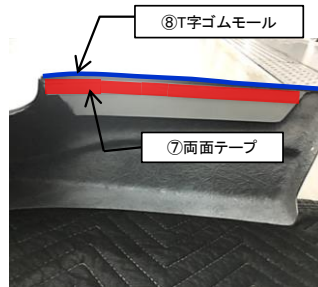
【図3】



穴を開ける時両面テープが、バンパーに面あたりしているか確認する。



〔LH〕



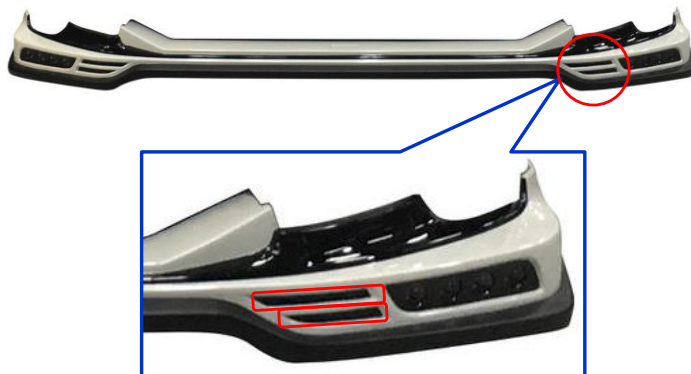
〔RH〕

【図4】

4.取り外した①スポイラーに⑧T字ゴムモール及び⑦両面テープを貼り付ける部分の脱脂を行い、⑨プライマーを塗布する。

【図4】

5.⑧T字ゴムモール剥離紙を剥がしながら貼り付ける。



【図5】

6.①フロントスポイラー窪み部分に②カッティングシートを窪み形状に合わせてカットし、貼り付けてください。

【図5】

※写真はLH側です、RH側も同様に行う。



【図6】

7.左図を参考にマスキングテープにてマスキングより車両下面の範囲の脱脂を行う。

【図6】

注意

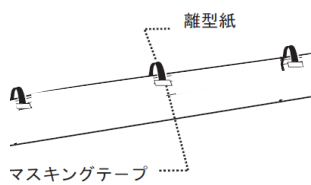
脂分の付着は、両面テープの接着力が定価する為、接着面の脱脂処理は十分に行う。



⑨プライマー塗布範囲
【図7】

8.①スポイラーの両面テープ貼り付け位置を確認し、マスキングテープに沿って⑨プライマーを塗布し常温で10分以上乾燥させる。

【図7】



【図8】

9.①スポイラーを車両にあてがい、両面テープ剥離紙を約50mm程剥がし、マスキングテープで止める。

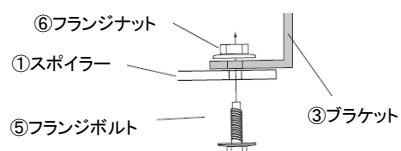
【図8】



【図9】

10.①スポイラーに③ブラケットを車両下方から⑤フランジボルト、上方から⑥フランジナットにて仮締めを行い、車両ボルトにて仮固定する。

【図9】





11.両面テープ剥離紙を車両中央から外側に向かって順に引き抜きながら圧着する。

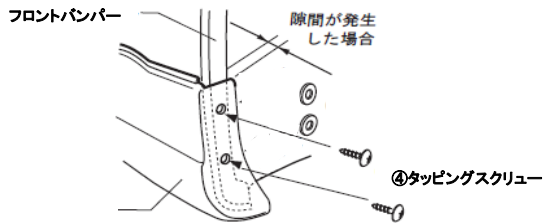
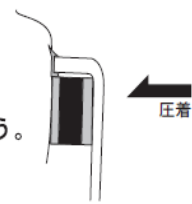
アドバイス！

- ※剥離紙を引く抜く際に、①スポイラーの取り付け高さが変わらない様に注意してください。
- ※取り付け詳細図を参照し、矢視範囲で隙間が均等である事を確認してください。
- ※剥離紙が途中で切れない様に①スポイラーを少し浮かしながら剥離紙を引き抜いてください。



注意

両面テープの圧着は、
車両が少しゆれる程度
〔49N(5kgf/cm²)〕で行なう。



【図10】

注意

両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、ボディに付かない様に気を付けて作業を行う。

12.フェンダーアーチ部を④タッピングスクリューにて左右計4ヶ所共締めする。

【図10】

注意

フェンダーアーチ部のタッピングスクリューを締めすぎると、破損、変形の原因となります。また、圧着された両面テープに隙間を発生させる原因となる恐れがあります。

13.①スポイラーの浮き・剥がれがないかを確認し、再度両面テープ貼り付け面を圧着する。

14.両面テープ貼付け後、上記各ボルト、ナット、タッピングスクリューの仮付け部を本締めする。

15.①フロントスポイラー中央部のエンブレム貼り付け部をしっかりと脱脂を行い、⑩TOM'Sエンブレムを貼り付ける。



【図10】

⑩TOM'Sエンブレム

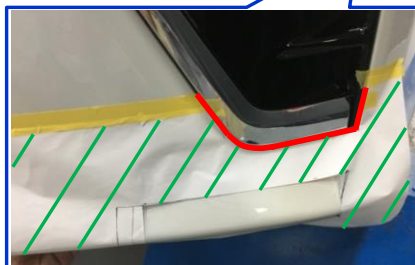


(お問い合わせ先)
株式会社 トムス
TEL; 03-3704-6191



フロントスポイラー専用LED取り付け用純正フロントバンパーカバーカット方法

※必ず①フロントスポイラー装着前に作業を行ってください。



【図1】

1.車両のフロントバンパーカバーのゴミ・ホコリをウエス等にて拭き取り、⑩型紙を下記詳細図を参考に車両にあてがい、マスキングテープにてマスキングを行う。

【図1】

◎型紙は6頁目にA4サイズにて付属しております、必ずA3に拡大(141%)へ拡大コピーし使用してください。

※写真はLH側です、RH側も同様に行う。



【図2】

2.②型紙に合わせてカット位置を確認し、カットラインを引きマスキングテープにて囲む。

【図2】



【図3】

3.超音波カッター等にてカットラインに合わせてカットを行う。

【図3】

※カット加工作業は慎重に行ってください。

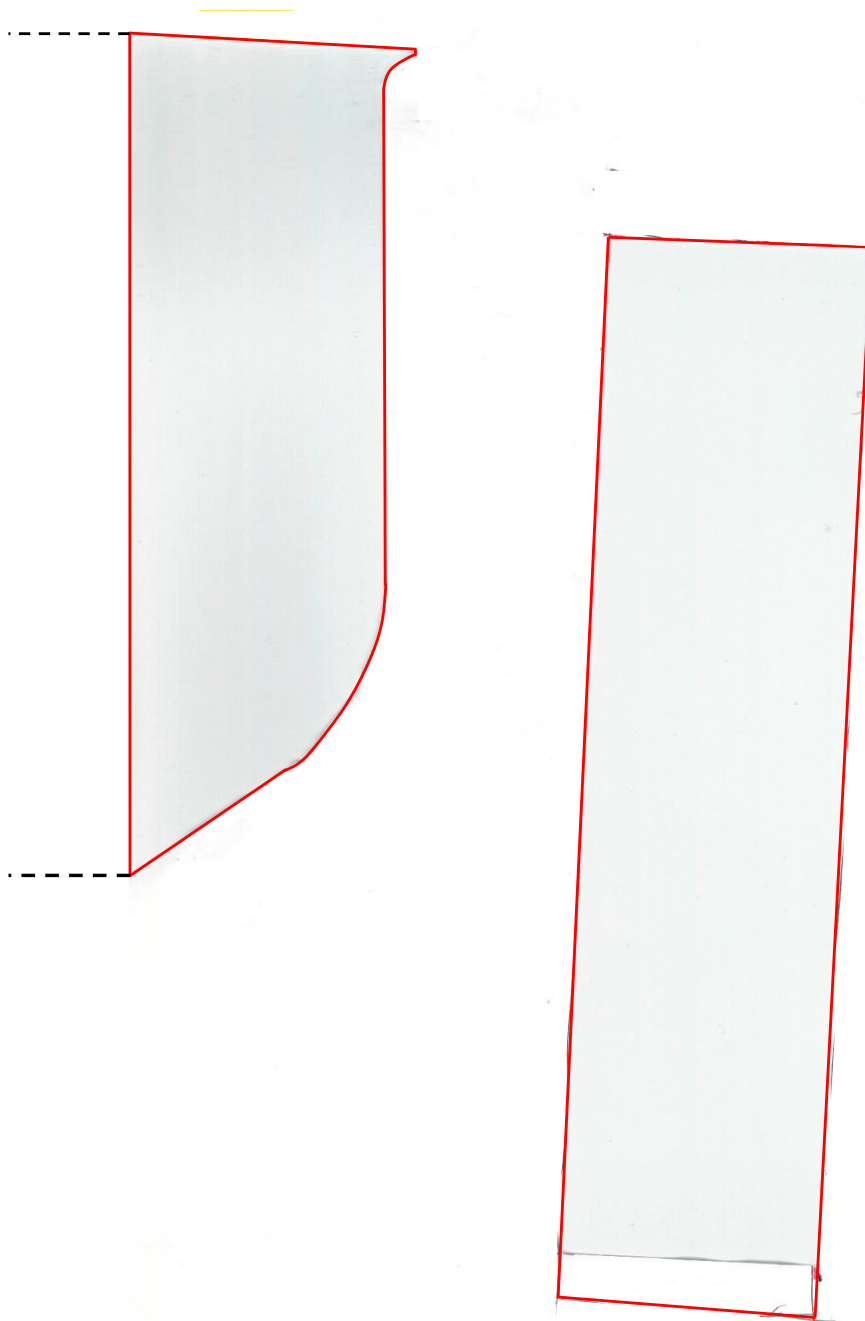


以降の作業は別売フロントスポイラー専用
LED
取扱説明書をご確認ください。

フロントスポイラーカット型紙

※必ずA3サイズ2枚拡大コピー(141%)行い左右にてご使用ください。

- ◎赤ライン(斜線部)をカッター等でカットを行い、①フロントスポイラーにあてがってください。
- 黒点線は事前にカットしてください。



フロントスポイラー素地品の塗装手順

※素地品は塗装前に必ず仮取付けをして、各部に不具合がないか確認をしてください。

塗装後のクレームには応じません。

構成部品

- ①フロントスポイラー x1
- ②型紙 x1
- ③ブラケット x2
- ④タッピングスクリュー(M4×16) x4
- ⑤フランジボルト(M6×15) x2
- ⑥フランジナット(M6) x2
- ⑦両面テープ x1
- ⑧T字ゴムモール黒(テープ付き) 3.0m x1
- ⑨T字ゴムモールグレー(テープ付き) 3.0m x1
- ⑩プライマー x1
- ⑪TOM'Sエンブレム x1

※塗装、作業前に不足品がないか必ずご確認ください。

I. 塗装作業手順

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂をする。
2. 塗装ムラ・ピンホールの発生を防止する為、塗装前に表面の水研ぎ(ゲルコートが消えるまで)を行い、サフェーサー処理を行う。
3. 塗装を行う。塗装乾燥の加熱温度は40度以下で行うこと。



艶あり黒



本製品はFRP製のため適切な塗料を使用する。



プライマーが塗装面に付着すると、塗装を傷める為はみ出し等に気を付けて作業する。



LEDフォグランプ周り
及び矢印部
フラットブラック



40度以上の加熱は変形の恐れがあります。